

株式会社 駿府楽市

～地場産業・伝統産業を市内外に発信～

地場産業の
アンテナショップ

店舗 駿府楽市
(JR静岡駅ASTY西館)



伝統工芸産業振興と
観光の拠点

体験工房 駿府匠宿
(静岡市駿河区丸子)



株式会社 駿府楽市の設立と沿革

歴史的な背景
によるさまざまな
伝統工芸品の存在

家具、サンダルなど
多種にわたる
地場産業が集積

「伝統工芸品を买える店」「地場産品を展示紹介できる場」
地場産業振興発展をもとめる市内外・業界からの声



平成 3年 第三セクターとして「株式会社駿府楽市」を設立。
JR静岡駅構内「アスティ静岡」のオープンを機に既存の「静岡
市特産品展示コーナー」とあわせ店舗「駿府楽市」営業開始



駿府楽市 設立の目的

《基本理念》

販売業務を通じ市民や駅利用者の方々に貢献

市場性のある物づくりに向けた
アンテナショップ的役割
＝ニーズの把握

職人さんや各業界への
フィードバック
＝新たな物づくりへ役立てる

民間会社の販売ノウハウと
静岡駅という立地条件を生
かした積極的な販売活動



平成3年から通算で
約60億円の市場を
確保

駿府樂市 会社組織

- 【所在地】 静岡市葵区黒金町47
- 【会社設立】 平成3年5月24日(開業 同年7月13日)
- 【資本金】 50,000 千円
- 【出資団体】 静岡市
静岡鉄道
静岡特産工業協会
(株)静岡銀行
静岡商工会議所
静岡市酒造組合
- 【役員】 取締役7名、監査役1名

駿府樂市 会社組織

【従業員の状態】

区分	駅樂市(店舗)			駿府匠宿			合計		
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
社員	4	4	8	4	3	7	8	7	15
契約社員			0	1	16	17	1	16	17
嘱託社員		1	1	4	0	4	4	1	5
常勤パート			0	7	15	22	7	15	22
合計	4	5	9	16	34	50	20	39	59

各部署に長年の販売・インストラクター経験と商品知識をもった社員を配置

【勤続年数別 社員数】(パート除く)			
勤続年数	駅樂市(店舗)	駿府匠宿	合計
～3年	1	7	8
3～10年	0	9	9
10年～	8	12	20
合計	9	28	37

店舗 駿府樂市

〈JR静岡駅ASTY西館〉

《事業内容》

店舗販売

- 特産品、工芸品、民芸品などを販売
⇒市民や駅利用者への提供、宣伝。

展示コーナー

- 家具・プラモデルや伝統工芸品などを展示紹介
⇒市民や駅利用者へ静岡の特産品をPR。

催事イベント

- 県内外のイベント、大会等への臨時出店
⇒静岡の特産品を広くPR。

外商活動

- 行政や一般企業を対象に地場産品の活用を目的に商品を紹介斡旋。

職人との連携

- 新商品の開発⇒お客様の声をフィードバックし商品製作に生かす。

店舗 販売

静岡の特産品、工芸品、
民芸品などを販売
⇒消費者への提供、宣伝

土産品コーナー



販売額 年間 約2億円
(取引業者数) 約400
(取扱品数) 約1800アイテム



工芸品コーナー

民芸品コーナー



展示 コーナー

静岡の誇る家具・プラモデルや伝統
工芸品などを特別企画にて展示

染めもの展



年間25～30本もの展示を実施



駿河竹千筋細工
夏の展示会

下駄職人展



プラモデル新作展



家具展示コーナー



催事 出店

県内外のイベントや催事への 出張出店

静岡の特産品を広くPR

《過去の主なイベント出店》

- ・浜名湖花博(2004)
- ・静岡わかふじ国体(2003)
- ・ねんりんピック静岡(2006)
- ・高松宮妃ひなまつり展(2004～09)
- ・国民文化祭(2009)
- ・静岡ホビーフェア(2010～11)



静岡ホビーフェア



大阪物産展

浜名湖花博



東京展示会

《その他の催事・大会への参加》

- ・産業フェアしずおか、静岡家具メッセ 他
- ・静岡市の特産品東京展示会(新宿)
- ・大阪物産展、静岡シティセールス(有楽町)
- ・グランシップ、ツインメッセ等で開催される各種学会など

外商/その他 活動

行政や一般企業を対象に地場産品の活用を目的に商品を斡旋。また工芸品技術をいかした記念品の製作など。

店頭での「朝市」や「新茶まつり」などの開催を行い生産者への販売場所の提供や地産地消を促進しています。

また県外からの来店者などに対し市街の飲食の店舗の案内や観光情報の提供を行い旅行や出張のお手伝いやおもてなしをしております。



店頭での「新茶まつり」



世界緑茶コンテスト記念品
(蒔絵盾賞状)



職人との連携製作
新商品や記念品の
開発

体験工房 駿府匠宿 (駿河区丸子)

設立経緯と目的

多くの地場産業の所在地が点在 静岡市＝伝統工芸の町のイメージがない



東海道五十三次の宿場「丸子」地区に歴史と伝統工芸を備えた施設を作ることにより静岡市の新文化観光拠点としたい。

体験

- 伝統工芸品の体験を通じ地場産業の振興と後継者育成を目指す

観光

- 観光事業による集客性により静岡市の経済活性化

地場産品

- 工芸品をはじめ「とろろ汁」など地元の特産品を提供PR

体験工房 駿府匠宿 (駿河区丸子)

《指定管理業務一(1)》

伝統工芸の体験事業

- 体験工房(竹染・陶芸・サンドブラスト)の運営
- 匠の技が学べる「カルチャー教室」の開催
- 市内小学生体験学習授業の実施
- 展示コーナーの企画運営
- 伝統工芸職人の実演コーナーの企画運営

後継者育成事業

- 小学生の体験学習での製作実演
- 若手後継者の作品展示会の開催
- 県内「子ども会」や児童クラブ等へのPR活動



体験学習授業



カルチャー教室

体験工房 駿府匠宿 (駿河区丸子)

《指定管理業務一(2)》

イベントの開催

- 夏・春休み・GW期間のスペシャル体験実施
- 別館・工芸館での特別展示会開催
(富士山写真展、つるし飾り展等)
- 季節イベントの開催
(駿府そばまつり、山野草展等)



駿府そばまつり

観光事業への取組み

- ツアー客向けの各種体験の実施(お茶、みかん)
- 近隣観光施設との共同集客策の実施
- 営業担当者によるPR活動



みかん詰め

体験工房 駿府匠宿 (駿河区丸子)

《自主事業》

物販飲食店舗の運営

- 伝統工芸品、地場特産品、土産品の販売
(物販年間販売額 約7千万円弱)
- 飲食店舗の運営(自然薯をメインにしたメニュー等)
- 団体ツアー客への飲食提供事業

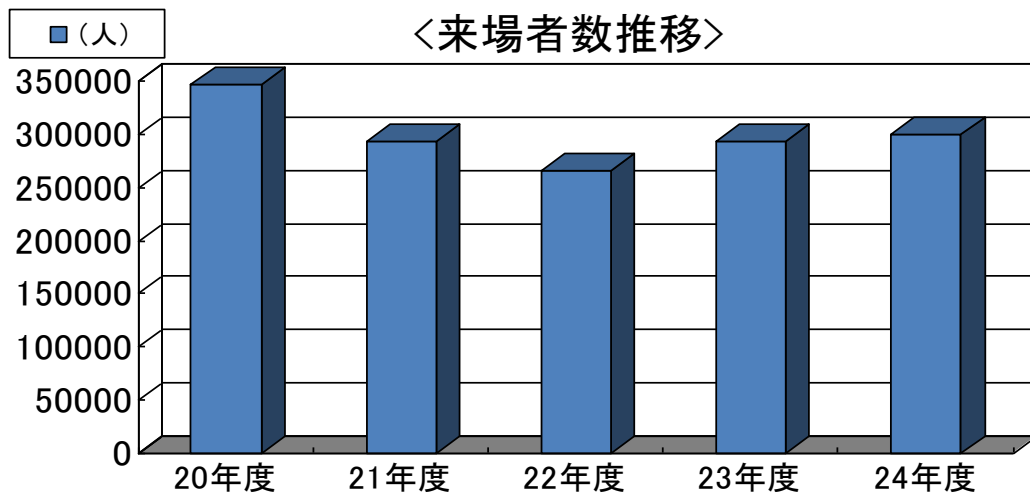
地元地域とのふれあい、活性化

- 丸子まちづくり協議会など地元各種団体への協力
- 地元行事(大鈿朝市・泉ヶ谷芸術祭・丸子夏祭り)等への協力
- 町内清掃活動への参加

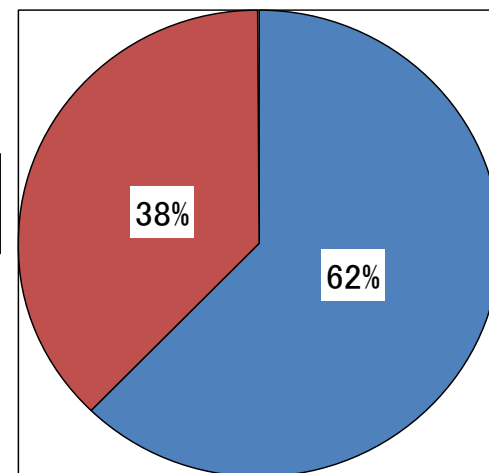
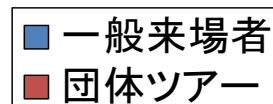


体験工房 駿府匠宿 (駿河区丸子)

《来場者状況》



総来場者数約30万人(H24年度)



駿府楽市 課題と対策

健全な経営基盤の確立

《現状》

- ・景気に左右される売上収入
- ・不安定要素の多い観光客だのみ
- ・市内での大会・イベント開催の減少による売上低迷



《対策》

- ・市と連携したPR活動の強化
- ・一般来場者の比率のUP
- ・魅力ある体験内容への取組み
- ・安定して売れる商品の開発
- ・営業や外商活動の強化
- ・経費の見直し削減の徹底

人材の育成

《現状》

- ・適任後継者(インストラクター)不足



《対策》

- ・後継者の採用、育成

平成 25 年度行財政改革推進審議会
事前勉強会

資 料

株式会社 駿府楽市

目 次

1	株式会社 駿府楽市の設立と沿革	1
2	設立目的	2
3	会社組織	2
4	事業内容	
	(1) 駿府楽市	
	1 店舗販売	3
	2 展示コーナー	3
	3 催事イベント	3
	4 外商活動	4
	5 その他	4
	(2) 駿府匠宿	
	1 伝統工芸の体験事業	5
	2 物販・飲食店舗の運営事業	6
	3 イベントの開催	6
	4 後継者育成事業	6
	5 地元とのふれあい	7
	6 観光事業の取り組み	8

1 株式会社駿府楽市の設立と沿革

歴史と伝統に育まれた街 静岡には、その証として全国でも稀なほど数多くの伝統工芸技術が今なお引き継がれています。

静岡県が指定する「静岡県郷土工芸品」18品目の内、9品目が静岡市の産業により占められています。

これら静岡市の伝統工芸産業は、時代の変化に伴い家具、仏壇、サンダル、プラスチックモデル等、新たな産業をも生み出し、現在では他に例をみないほど多業種による地場産業都市を形成しています。

こうした状況のもと、静岡市は昭和55年にJR静岡駅構内に設置した地場産業のPR施設「静岡市特産品展示コーナー」を展示運営していたが、関係する業界と市民から「地場の工芸品を買える店を！」という強い要望を受け、「アスティ静岡」がオープンする機に合わせ、県都静岡の玄関口にふさわしい展示及び販売機能を併せ持つ施設としてオープンさせたのが「駿府楽市」の始まりです(平成3年7月)。

この施設の運営にあたり、収益事業を行うことから、収益事業を前面に出した事業展開ができ、運営においても柔軟な対応ができ、かつ公益性がある第三セクター方式の運営を検討。

静岡市が中心となり地元企業を交えた第三セクターの会社が、(株)駿府楽市であります。

この会社の設立には、設立当時の静岡市の市民に対する思いと、静岡鉄道(株)を始めとし、静岡商工会議所や静岡特産工業協会ら地元企業の協力が大きな力になっていました。

一方、この伝統工芸産業を維持し、かつ発展PRする目的をもった体験施設の建設構想をもとに、平成11年4月に、静岡市丸子に体験工房「駿府匠宿」が建設されました。

駿府匠宿は静岡市の観光の拠点としての役割も担う為、施設は体験工房、伝統工芸品展示、物販、飲食などの複合施設として作られました。

開場以来、(株)駿府楽市が公の施設については委託事業として、また物販、飲食施設については直営店舗として運営してまいりました。

平成18年4月からは、指定管理者として運営にあたり、平成23年から2期目の運営に入っています。

平成 3年	J R 静岡駅に駿府楽市オープン
	・ 駅という地理的条件を生かした販売活動
	・ 伝統工芸品のPR
	・ アンテナショップ
	・ 地域振興の拠点
平成 5年	「駿府匠宿基本計画」策定
平成 9年	本館建設工事着工
平成11年	本館オープン
平成12年	別館(おもしろ体験館)オープン
平成18年	指定管理者として運営開始
平成23年	2回目の指定管理者としての運営開始



2 設立目的

- (1) 市民が安心して地場の工芸品を買える店
- (2) 駅という地理的条件を生かした積極的な販売活動
- (3) 「見ていただき買っていただき使っていただく」=需要の模索
- (4) 市場性のある物づくりにむけたアンテナショップ的役割
- (5) 物づくり・地域振興の拠点
- (6) 伝統工芸品の体験を通じ、地場産業の振興と後継者の育成を目指す。

3 会社組織

名 称	株式会社 駿府楽市	
所 在 地	静岡市葵区黒金町47番地	
会社設立年月日	平成3年5月24日(開業 平成3年7月13日)	
資 本 金	50,000千円	
出資団体・出資金額	静 岡 市	25,500千円(51%)
	静岡鉄道(株)	15,000千円(30%)
	静岡特産工業協会	5,000千円(10%)
	(株)静岡銀行	2,500千円(5%)
	静岡商工会議所	1,000千円(2%)
	静岡市酒造組合	1,000千円(2%)
役 員	代表取締役社長	静 岡 市 長
	代表取締役専務	駿 府 楽 市
	取 締 役	静 岡 鉄 道
	取 締 役	静岡特産工業協会
	取 締 役	静岡商工会議所
	取 締 役	静岡市酒造組合
	取 締 役	駿 府 楽 市
	監 査 役	静 岡 銀 行

4 事業内容

(1) 駿府楽市

1. 店舗販売

特産品、工芸品、民芸品などの販売。



専門性が強い工芸品関係は市場での取扱店舗が少なく一般消費者が目にする機会があまりありません。

家具など問屋をはさむ流通形態の品についても地元の一般家具店等での扱いが少なく、ほとんどが他県に流れている現状です。

こうした背景をふまえ市民への地場産品の購入機会の提供と共に静岡産品のPRにつなげています。また販売活動により消費者の動向を探り生産者へのフィードバックを行うことにより需要の模索とともに製品作りに貢献しています。

2. 展示コーナー

地場産業、伝統工芸品などを展示紹介



常設コーナーでは静岡の郷土工芸品や家具、仏壇、プラモデル等を各ブースに分け展示紹介しています。メインの特別展示コーナーでは普段取り扱っている製品のほか、地場産品を各業種ごとに特集した展示をはじめ、季節感を重視した企画展示など年間25～30本もの展示会を実施し、地元市民はもちろん県内外の来場者へ静岡の製品や製作実演も交えその技術の高さを広く紹介しています。

マスコミへの取材アプローチをはじめFMラジオでの宣伝活動も行い市民の方々に興味をもち、また見て楽しんで頂けるよう心掛けております。

また来店者の主な層は60歳台以降の方々です。社会の高齢化が進むなか「ふれあいと憩いの場」としての役割も果たしています。



3. 催事イベント

県内外のイベント、大会等への臨時出店



駅店舗での待ちの販売PRに加え外に向かって出張販売することにより、より広く積極的なPR活動を行っています。各種大会イベントなどで来静された方々へのPRのほか、特に県外での販売活動では普段静岡産品に接することのない消費者へのアプローチもでき、静岡の特産品をはじめ観光面でも興味を持って頂くことが可能であり非常に有意義なものと考えています。

《過去の主なイベント出店》



サッカーW杯エコパ会場（2002）

浜名湖花博（2004）

静岡わかふじ国体（2003）

ねんりんピック静岡（2006）

国民文化祭（2009）

静岡ホビーフェア（2010～2011）

産業フェア、家具メッセ、東京・大阪等での静岡展
グランシップ、ツインメッセでのイベント

（行啓、行幸啓などでの臨時店舗設営）

4. 外商活動

行政や一般企業を対象に地場産品の活用を目的に商品を紹介斡旋

各種記念品をはじめお土産品として地場産品の紹介斡旋に営業活動を行っています。「世界お茶まつり」などでは職人と協力体制のもと静岡の工芸品技術を生かした記念品の企画作成も行い好評を得ています。また今回の「富士山世界文化遺産登録」などでも新製品の紹介や製作者側への記念品需要のフィードバックを行い連携した活動を行っています。

5. その他

・ 朝市の開催

店頭で農産加工品等を販売する朝市を定期的で開催しています。生産者への販売場所の提供とともに地産地消費を促進する活動です。

・ 「新茶まつり」の開催

4月末～5月初旬の新茶シーズンにあわせ静岡のお茶を日替わりで紹介販売。「お茶処静岡」のPRと行っています。

・ 市内の観光や店舗情報の提供

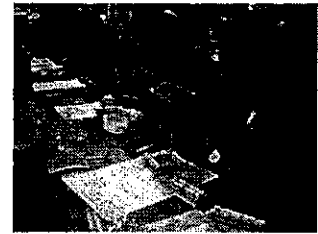
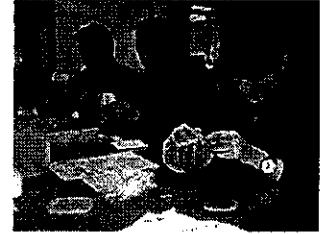
来店者に対し市街の飲食などの店舗の案内や観光情報の提供を行い旅行や出張のお手伝いもしています。



(2) 駿府匠宿

来場者数推移 (人)

	開場日数 (日)	来場者数 (人)
24年度	362	300,390
23年度	363	292,720
22年度	362	266,390
21年度	362	293,180
20年度	362	347,320



1. 伝統工芸の体験事業

体験工房 (竹染・陶芸・別館) の運営
平成24年度 体験者数 (人) と利用率 (%)

体験工房	一般体験	種 別		工 房 別			教室体験	
		セット体験	自由体験	竹染工房	陶芸工房	別館工房		
24年度	体験者数	21,558	12,394	9,164	11,550	5,391	4,617	394
	利用率%	7.2	4.1	3.1	3.8	1.8	1.5	—
23年度	体験者数	22,381	12,141	10,240	11,626	5,381	5,374	349
	利用率%	7.6	4.1	3.5	4.0	1.8	1.8	—
前年増減	体験者数	△823	253	△1,076	△76	10	△757	45
	利用率%	△0.4	—	△0.4	△0.2	—	△0.1	—

市内小学生体験学習授業の実施

従来から実施している「地場産品体験学習事業」に加え、県西部や東部の中学生が「社会学習」の一環として鉄道・バスなどを使ってグループで来場されるなど、匠宿の認知度も上がってきたと実感しています。

学校利用状況 (校数)

	来場校	内 訳		
		創作体験	展示見学	
小学校	82	70	40	重複しているのは、両方実施。
中学校	16	14	3	〃
その他	30	28	6	〃
計	128	112	49	

平成24年度「地場産品体験学習事業」実施状況

学校数	体験者数	
52校	3,836人	10月10日～3月6日に実施

展示コーナー（ギャラリー）の企画運営ギャラリー
年間23回実施（原則毎月2回）



ギャラリーでの展示会

伝統工芸職人の実演コーナーの企画運営

土日祝を中心に年間254回実施

職人による工芸製作実演・・・38回（体験学習授業）

2. 物販・飲食店舗の運営事業

伝統工芸品の販売

地場産品の販売

飲食店の運営

団体ツアー客への飲食提供事業



駿府そばまつ

3. イベントの開催

夏・春休み期間のスペシャル体験実施

別館や工芸館での展示会開催

富士山写真展・つるし飾り展 等

季節イベントの開催

駿府そばまつり・山野草展・はぴママカフェ
等

4. 後継者育成事業

匠の技が学べる「カルチャー教室」の開催

小学生の体験学習授業での実演

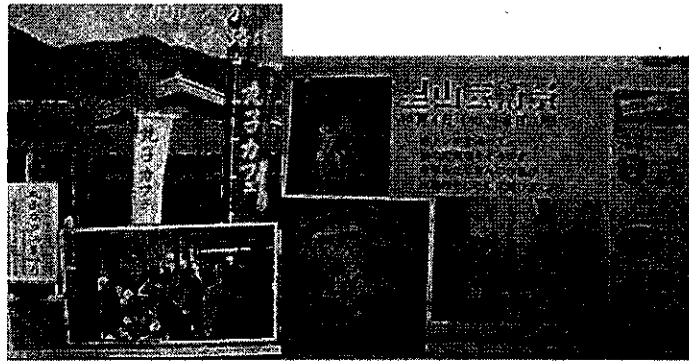
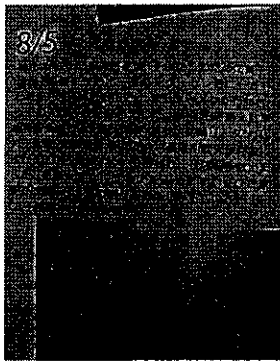
県内「子ども会」や「児童くらぶ」等へのPR活動

若手後継者の作品展示即売会の開催

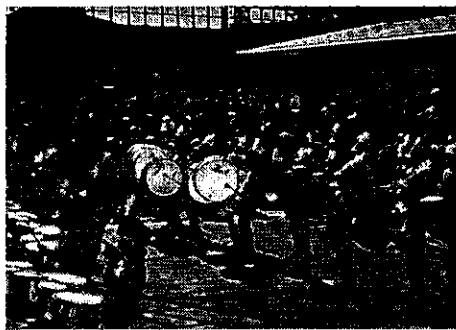
5. 地元とのふれあい

地元と密着する事を心掛け、地元のイベントやボランティア活動には場所の提供や、あるいは一緒になって活動するなど協力しています。

地元の「美しい街づくり運動」に参加し、山や道路の清掃奉仕に参加するほか、「泉ヶ谷芸術祭」や「丸子夏祭り」には駐車場を会場に開放するなど、出来る限りの協力を実施しています。また、近年地元活性化の為設立された「丸子街づくり協議会」にも施設として参加し、「丸子カフェまつり」の開催に協力しています。



丸子地区イベントのちらし等



地元幼稚園児の演奏会



泉ヶ谷芸術祭

- ◎丸子まちづくり協議会など地元各種団体への協力
- ◎地元行事（大鈿朝市・泉ヶ谷芸術祭・丸子夏祭り）等への協力
- ◎町内清掃活動などへの参加

6. 観光事業の取り組み

県外来場者や団体ツアーを誘致する為に久能山東照宮や焼津さかなセンター、岡部玉露の里など近隣施設と共同でPR活動を続けていますが、「富士山世界文化遺産登録」は全国の人が「静岡県」に注目するきっかけになりました。

今後も「日本平ホテル」「三保ノ松原」などとの関係も強化し、積極的に「ふじのくに静岡」をPRしていきたいと思えます。富士山だけでなく、静岡の「伝統工芸品」のすばらしさをもっともっとアピールしていきたいと思えます。

- ◎ツアー客向けの各種体験の実施（お茶・みかん・わさび漬け）
- ◎近隣観光施設との共同集客策の実施
- ◎営業担当者によるPR活動

総来場者数 300 千人	一般来場者	187 千人 (62.3%)
	団体ツアー	113 千人 (37.7%)

団体ツアー客内訳	県内	19 千人 (47.5%)
	関東	53 千人 (36.0%)
	関西	41 千人 (16.5%)
	計	113 千人 (100%)

一般自家用車 20,507 台	県内	17,689 台 (86.3%)
	関東	1,763 台 (8.6%)
	関西	1,055 台 (5.1%)

観光バス 3,518 台	県内	515 台 (14.6%)
	関東	1,753 台 (49.8%)
	関西	1,250 台 (35.6%)

(24年度実績)



みかん詰めイベントに参加するツアーのお客様



ウォーキングツアーで来場されたお客様

各団体の決算状況等の推移

【団体名】： 株式会社 駿府楽市

単位：円
(各年度は決算数字)

		株式会社	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
収支の状況	営業利益(売上高)		440,328,016	448,673,524	430,196,752	416,955,735
	受託事業収入		242,584,000	242,584,000	241,956,188	241,956,188
	売上原価		302,211,329	301,520,986	299,241,834	288,775,081
	販売費及び一般管理費		379,074,727	392,714,841	373,557,155	376,109,364
	営業収益		1,625,960	△ 2,978,303	△ 646,049	△ 5,972,522
	営業外収益		2,364,934	2,108,275	2,623,974	2,223,720
	営業外費用		2,055,776	2,080,762	2,572,335	2,322,441
	経常利益		1,935,118	△ 2,950,790	△ 594,410	△ 6,071,243
	特別利益					
	特別損失					
	税引前当期純利益		1,935,118	△ 2,950,790	△ 594,410	△ 6,071,243
	税(法人税、住民税など)		1,330,900	318,100	312,500	312,500
	当期純利益		604,218	△ 3,268,890	△ 906,910	△ 6,383,743
資産の状況	資産		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
		流動資産	129,170,695	115,806,205	127,068,141	122,471,438
		固定資産	3,739,791	3,477,261	2,964,948	3,155,252
		資産合計	132,910,486	119,283,466	130,033,089	125,626,690
	負債	流動負債	59,000,983	46,892,310	58,548,843	62,778,252
		固定負債	19,623,088	21,373,631	21,373,631	19,121,566
		負債合計	78,624,071	68,265,941	79,922,474	81,899,818
	純資産	資本金	50,000,000	50,000,000	50,000,000	50,000,000
		利益剰余金	4,286,415	1,017,525	110,615	△ 6,273,128
		純資産合計	54,286,415	51,017,525	50,110,615	43,726,872
	負債・純資産合計	132,910,486	119,283,466	130,033,089	125,626,690	
財政支出	補助金・委託料・指定管理料		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	補助金総額			11,805,597		
	うち運営費補助金①			11,805,597		
	委託料総額		19,565,000	19,565,000	19,565,000	19,565,000
	うち単独随意契約分②		19,565,000	19,565,000	19,565,000	19,565,000
	指定管理料総額		224,584,000	224,584,000	223,956,188	223,956,188
	うち単独非公募分③		224,584,000	224,584,000	223,956,188	223,956,188
	合計		244,149,000	255,954,597	243,521,188	243,521,188
	うち合計(①+②+③)		244,149,000	255,954,597	243,521,188	243,521,188
割合		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	